

千葉中央港地区の区画整理事業について

当地区は、平成5年6月から土地区画整理事業が施行され、平成19年8月に換地処分をしました。施行者は独立行政法人都市再生機構、施行面積は約20.7ha、主な公共施設整備の内容は、駅前広場、都市計画道路、公園、緑地などとなっています。

また、平成14年10月に都市再生緊急整備地域（千葉みなと駅西地域：約21ha）に定められています。

【地区整備の変遷】



★土地区画整理事業着手前

土地区画整理事業を実施する前の地区の写真です。L字型の赤線が、千葉中央港地区の区域です。当時の土地利用については、港湾沿いには倉庫や工場、京葉線や臨港公園プロムナード沿いには店舗や事務所が多く立地していたことが分かります。



★土地区画整理事業中

土地区画整理事業が概成してきた平成16年の写真です。一部に未移転建物がありますが、概ね道路は整備され、使用収益が開始された敷地には、新しい建物が建設されています。



★現況

平成23年11月の写真です。

JR京葉線沿いには多くの建物が立地し、新しい市街地へ変わりつつあります。

今後、旅客船ふ頭や港湾緑地が整備され、賑わいのあるウォーターフロントへ生まれ変わることが期待されます。

位置	東京駅付近より東に約30km、千葉都心部の一部
区域	千葉市中央港中央港1丁目地内
面積	約20.7ha
都市計画等	市街化区域、全域海岸保全区域指定 用途地域は商業地域(80/400)、防火地域、千葉中央港地区地区計画
最寄駅	JR京葉線千葉みなと駅、千葉モノレール千葉みなと駅
近隣の観光・文化施設	<ul style="list-style-type: none"> 千葉ポートタワー(中央港1丁目千葉ポートパーク内) 千葉ポートパーク(中央港1丁目地内) 千葉県立美術館(中央港1丁目10番1号) ※詳しくは、各施設にお問い合わせください。

土地利用面積表

種目	施行前		施行後		備考	
	地積(ha)	構成比率(%)	地積(ha)	構成比率(%)		
公共施設用地	道路	2.4	11.9	5.2	25.1	交通広場1か所を含む
	公園・緑地	-	-	0.8	3.7	公園1箇所、緑地7か所
	堤防	0.2	0.9	-	-	
	計	2.6	12.8	6.0	28.8	
宅地	民有地	16.3	78.8	11.8	57.2	
	国有地	0.2	0.8			
	準国有地	0.6	2.9			
	地方公共団体所有地	1.0	4.7			
	計	18.1	87.2	11.8	57.2	
保留地	-	-	2.9	14.0		
総計	20.7	100.0	20.7	100.0		

土地利用計画図



土地利用構成比 (施行後)

